



農大二中進路通信

令和5年11月21日(火)
第16号 農二進路指導部

光り輝く成功体験を！

日常のささいな出来事はすぐに忘れてしまいますが、心に深く刻まれた大切な思い出は時間が経つにつれて、光輝いてくることがあります。みなさんにはそんな思い出はありますか？進路の観点から言うと、日々の成功体験が後々の人生において光り輝くことがあります。たとえば、みなさんの受験体験がその一つだと思います。みなさんは約一年前受験生として農大二中を受験しました。倍率も高い中、受かるか受からないか不安の中、必死に受験勉強をしてきたと思います。その過程で思うように成績が上がらなく、つらい思いをしたり、疲れているけれど勉強しなければならないと大変なときもあったでしょうが、そんな中で「負けるか！」と思いながら必死に勉強してきたはずです。そして、最終的に見事合格を勝ち取り、心の底から合格を喜び、もしかしたら人生で一番頑張ったという人もいたかもしれません。その成功体験をここにいる全員が持っています。早いもので入学から7か月以上が過ぎ、学習を進めていく中で「小学校のときはもっとできたのに」、「こんなはずじゃ…」と挫折を経験した生徒、または今まさに挫折の最中の生徒もいるかもしれません。そんなしんどい時、誰が君たちに本当の意味で頑張る活力をくれるか、そして、元気づけてくれるのか？それは学校の先生でも友達でもお父さん、お母さんでもありません。本当の意味で頑張る勇気をくれるのは過去の自分だと思います。



過去の困難を乗り越えた自分が「あの時がんばれたんだから、今回も乗り越えられるぞ！お前はできるぞ！」と元気づけてくれます。過去に成功体験がなければ、いくら「自信を持って！」と言われたところで「そもそも自信って何？」「自信なんて最初からないです…。」、そして、「自分はできる！と思え！」と言われても、なかなか自分を信じることもできません。そうです、ないものは信じることはできないのです。しかしながら、過去に成功体験がある人、または頑張ってきた経験がある人はそうした過去の自分が、現在の自分を元気づけてくれるだろうし、これからも元気づけてくれることでしょう。ただ、大きな成功体験はそうそうあるものではありません。しかし、小さな成功体験は日々の生活の中で積むことができます。例えば、日々の小テストや単元テスト、さらには毎日の学習への挑戦の中で積み重ねていきます。日々の生活の中で自分の弱さに負けずに頑張れたという小さな成功体験が自分の中で光り輝き、自分への自信となり、さまざまなことに挑戦していく原動力になることでしょう。だから、日々挑戦です。負けてはいけません。ちょっと前にA組の黒板に『「無理」「できない」等のネガティブな言葉を言わない！』というメッセージが書かれていました。フォローアップで再テストをした際、合格できない生徒たちがいました。自分に聞いてみてください。「あなたは本気の努力をして、そのテストに臨みましたか？」もし、努力をしてない場合、そんな自分に対して「自分はできない奴だ。」と言えますか？「できない」のではなく、「やっていない」ということを自覚しないとイケません。さきほどのネガティブな言葉を言わないなどのメッセージを自分の部屋や見えるところに貼り付けて、常に自分に言い聞かせるのもいいですね。挑戦の中で人は磨かれていきます。将来振り返ったら最高の黄金の歴史を刻んだなと思えるような人生にしたいものですね。

期末試験まで1週間

期末テストが11月28日(火)～12月1日(金)の期間で行われます。中間テストよりも科目が多くて大変なのは一学期に経験済みですよ。一学期苦戦したのは主要五科目と他の科目との勉強時間のバランスでした。期末テストは中間テストと違って、音楽、美術、技術、家庭科、体育(保健)が試験科目となります。前回のテストでは全然対策をせずに臨んだという生徒もいました。普段は特に3教科に力を注いでいるので、期末テスト前は他教科にもしっかりと時間を注ぎ、他教科をないがしろにすることなく、全教科バランスよく勉強してください。下記が期末テストの時間割ですが、12月1日(金)の11:00～から、第三回親子進路ガイダンスを行います。終了は12:10の予定です。

期末テスト時間割				
	28日(火)	29日(水)	30日(木)	12/1日(金)
1	理科	社会	英語	代数
2	国語	幾何	技術家庭科	保健
3	音楽		美術	親子進路ガイダンス

また、毎回書いていますが課題の提出物はしっかり期限を守って提出してください。課題をしっかりとこなし、提出もしたけどテストでできなかったものに関して「〇〇はできない」、「〇〇は苦手」というならまだ話がありますが、課題にも取り組まず、テストに臨み、結果的に点数が悪く、「〇〇はできない」とか言わないでください。できないのではなく、やっていないのですから。どうか、しっかりと対策をして、テストに臨んでください。そして、テストでできなかったものはできるようになるまでしっかり復習です。テストを通じて勉強ができるようになろう。では、テスト頑張ってください！



重要

第三回親子進路ガイダンスのお知らせ *時間が午前中になりました

12月1日(金)期末テスト後(11:00～12:10予定)にはベネッセより講師をお招きし、第三回親子進路ガイダンスを行います。先日お伝えしたように保護者の方々も対象となり、自由に参加できますので、ご都合がございましたらぜひご参加ください。出欠に関しましては、BLENDにて回答をお願いいたします。



重要

ドラマアクティブラーニング公開のお知らせ

12月11日(月)～12日(火)に外部から講師をお招きして、英語劇のワークショップを行います。英語劇を通じて、英語力UPはもちろん、自己開示力、そして、英語を言語として捉えながら状況に合わせて表情や言い方を変えるなどの表現力UPを目指します。12日の午後(5～6時間目の予定)に各クラス、グループでの劇の発表会を武揚ホールにて行います。詳細は後日お知らせしますが、保護者の方々も自由に観覧できますので、ご都合がございましたらぜひご参加し、お子様の頑張りを見てあげてください。

農大二中生は勉強以外も全力投球

11月8日(水)の中等部の朝礼で表彰がありました。毎日の勉強が忙しい中、学校外の活動に頑張る生徒たちがいます。もちろん、勉強は大切ですが、校外の活動も積極的にやってほしいと思います。高崎市、群馬県の中学校体育大会の水泳大会では、1-Cの大塚さん、1-Bの荻野さんが大活躍！大塚さんは中学校の群馬県新人大会で



女子100m背泳ぎ第3位、50m自由形で第3位、荻野さんは群馬県総合体育大会女子200m自由形で第8位とそれぞれ入賞を果たしました。さらに、剣道では1-Cの落合くんが市の大会で準優勝！科学の甲子園ジュニア群馬県大会では農大2中生チーム(1-A 萩原さん、1-B 古川さん、1-C 金井くん)が奨励賞を獲得しました。これからもさまざま大会がありますが、どんどん挑戦してほしいと思います。勉強以外でも自分の心を成長させる機会はたくさんあります。ここでも「開拓」「創造」の精神で自ら行動して、頑張してほしいと思います。農大2中では**出る杭は打ちません**。自分から出ていきましょう。



NI探究講義—江口学長による講義

11月8日(水)の総合学習の時間に、東京農業大学の学長である江口先生より、NI探究講義をしていただきました。「きのこが地球を救う！環境づくりから人の豊かな生活のための利用まで」という演題のもと、きのこの自然界での役割、キノコによる免疫の調節機能、また、キノコを使った生活習慣病の予防策があることを科学的な視点から説明していただきました。難しい内容もありましたが、絵や写真を使いわかりやすい講義をしていただいたため、生徒たちも目を輝かせて講義を聞いていました。次の週には実際にキノコ栽培を行うなど体験的な学びもありますので、農大二中ならではの机上の勉強と体験的な学習を融合させた学びをしてほしいと思います。講演の最後には将来の社会を担う中等部生に熱いメッセージを頂きました。以下は生徒の感想です。



- 印象に残ったことは、キノコはお薬になっていることです。菌類のキノコがお薬になることがあると考えたことがなかったため、びっくりしました。その中でも癌の予防になることも知ったのでキノコを味わって食べようと思いました。
- 日頃から気になった「なんで」を調べて、どんどん自分の視野を広げていきたいと思いました。また、自分はあまりキノコについてあまり興味がなく、知らないことだらけだったけど江口先生の話の聞いたら、そこに興味が出てきた感じがしました。なので、これからは興味があまりないものでも、少し自分でそのものについて調べてみてから興味のある、ないを決めていった方が自分の視野や可能性がどんどん広がっていくんだなと思いました。

- きのこは土か木にしかならないと思っていたけれど実際は色々なところにきのこは生えているということしいたけはしいたけという名前だけかと思っていたから色々な名前があってびっくりした。
- 今日の講演の中で、きのこは森において大きな木などで影になっているところに生えている植物に栄養を移行させる役割があるということがとても印象に残っています。理由は、そもそも自分はきのこについてあまり知っておらず、地面に生えているきのこは全て毒があったり、土に含まれる栄養を吸収したりと、人間や動植物に悪影響を与えるものと勘違いしていましたが、きのこには木で光合成によって得られた栄養を移行する働きがあるということを知り、とても驚いたからです。

合唱コンクール 完全燃唱

11月13日(月)に中等部第一合唱コンクールが行われました。各クラス、この日のために練習に練習を重ね、堂々と合唱を行いました。保護者、教員、そして、同級生はそれぞれの合唱を聞きながら、胸を熱くしていました。結果はC組が最優秀、指揮者賞、伴奏賞のすべての賞を勝ち取りました。担任や教科担当の先生の指導はもとより、生徒たち一人一人が本当に一生懸命にがんばった結果です。C組完全勝利おめでとう!!!樋口先生の講評にもあったように本当にすべてのクラスが素晴らしかったです。瀧川先生も「中一でこのレベルは本当にすごい。来年はもっとうまくなる!特に男子!」と褒めていましたよ。コンクールなので勝敗はつきましたが、勝つことは目標であって、目的ではありません。クラスで協力する、クラスの問題点を発見し、練習方法を工夫しながら、解決する。そして、さらに、自分たちの限界を超える頑張りをしていく。こんなことが合唱コンクールの目的です。私たちの自分の人生についても同じです。大学合格や就職を勝ち取ること、そして、社会で結果を出すこと、それ自体は大切なことです。やるからには断じて勝たなければなりません。しかし、大事なのは勝つためにどんな努力をしたかです。努力が必ず報われるとはいいません。ただ、努力したこと自体は無駄になることはありませんし、成長はあります。この勝ちが次の負けを生むかもしれませんし、この負けが次の勝ちの因を作るかもしれません。ですので、勝ち負けに一喜一憂することなく、今生きている瞬間を大事にしながら、挑戦の心を燃やしてほしいと思います。たかが合唱、されど合唱です。この合唱コンクールを通して多くの生徒が悩みながら、成長をし、やり遂げました。そんな頑張りを見て我々教員たちは君たちを誇りに思います。保護者の方々も君たちの成長を心から喜んでいてくれることでしょう。いろいろ堅くしいことを抜きにして感想を言うと、「泣けた…」です。これからも感動をともに共有していこう!!

行事予定

11月28日(火)~12月1日(金)	期末テスト
12月1日(金)	第三回親子進路ガイダンス(ベネッセより)
12月7日(火)	弁当の日 *弁当を自分で作りましょう
12月11日(月)~12日(火)	ドラマアクティブラーニング
12月14日(火)	社会人講演会(@音楽センター)
12月22日(金)	終業式